

さいたま絹文化研究会 主催

さいたま絹文化フォーラム

VOL.4



KAWAGOE

絹でつながる川越と横浜 ～時の鐘と横浜生糸商人～

in 川越

川越のシンボル「時の鐘」は、明治26年(1893)の川越大火で焼失しました。その後、実業家沢沢栄一や政治家高田早苗らが多方面に働きかけ、多額の寄付を集めて再建を果たしたのです。中でも横浜の生糸商・原善三郎、茂木惣兵衛、平沼専造らは高額寄付者でした。今回の絹文化フォーラムは「時の鐘」再建に協力した3人の生糸商人から当時の横浜生糸ビジネスの有様や、川越とのつながりに焦点をあてたいと思います。

日時
2019年3月9日(土)

旧横浜正金銀行

13:00～16:00
(10時～11時 時の鐘見学 ※直接現地にご集合ください)

場所
氷川会館
埼玉県川越市宮下町2-11 TEL:049-222-8417

定員
先着100名(事前申込制。定員になり次第締め切りとなります。)

参加費
一般500円 さいたま絹文化研究会会員無料
(当日入会の場合は参加費無料 年会費1000円)

お申込み
FAX及びe-mailにてお申込みください
申し込み期間 会員/2月1日より 一般/2月4日より
FAX:049-277-8491(氷川神社社務所)
E-mail:shamusho@hikawa.or.jp

◆絹文化振興祈願祭

祈願希望者は12時までに氷川会館1Fにて受付をお済ませください。
祈願後、特別なお守りをおわち致します。(先着50名様)

◆基調講演

60分

横浜市史資料室

平野 正裕氏

「『時の鐘』に名を刻んだ
横浜商人～原・茂木・平沼」



講演①

川越市立美術館

折井 貴恵氏

30分

「川越出身の横浜茂木商店支配人・
安斎羊造について」



講演②

横浜歴史資産調査会

米山 淳一氏

30分

「横浜の絹遺産
～横浜の歴史を生かしたまちづくり～」



主催:さいたま絹文化研究会

(秩父神社・高麗神社・川越氷川神社による文化団体です)

協力:(一社)高麗1300 NPO川越きもの散歩

後援:埼玉県・川越市

さいたま絹文化フォーラム Vol.4 申し込み書

さいたま絹文化研究会 事務局(川越氷川神社社務所) FAX.049-277-8491 TEL.049-224-0589.

お名前	会員	一般
ご住所	(どちらかを囲んでください)	
TEL	FAX	メール

受付確認の連絡は致しません。悪天候などで中止の場合のみ連絡させていただきます。